

令和3年度 前期リーグ戦 開催要項（案）

1 目的

- （1）拮抗した対戦を増やし、選手・指導者の成長を促す。
- （2）船橋市バスケットボール協会登録チームに、一定公式試合数を確保する。

2 主催 船橋市バスケットボール協会

3 主管 船橋市バスケットボール協会

4 会場 市内各小学校体育館

5 参加資格

- ・今年度船橋市バスケットボール協会加盟登録済のチーム
- ・医師の診察で異常なしと診断され、活動状況からリーグ戦出場に差し支えないと指導者が判断した児童。
- ・リーグ戦に出場することを保護者が同意した児童

6 期日

前期 6月5日（土）～ 7月24（日）

7 チーム構成

スタッフ4名以内、選手15名以内

※帯同審判が複数名いない場合は、野田審判長へ相談

8 出場規定

- ・プレイヤーが8名・9名・10名のチームは、登録プレイヤーすべてをゲームに出場させ、かつ3クォーター終了までに1人が2クォーターをこえて出場してはならない。
- ・プレイヤーが10名をこえるチームは、従来通りの出場規定に則る。
- ・ユニフォームメンバーは一日の中で必ず1クォーター程度の出場時間を確保する。

9 参加費用

- ・1日500円とする。
- ・当日会場主任へ渡し、領収書をもらう。
- ・会場主任は回収した参加費を会場費とする。

10 リーグ戦概要

- ・春季大会の結果で3～4チームずつのグループ編成をする。後期は前期リーグの結果で編成する。(参加チーム数や会場確保の状況によって、グループ編成を行う場合もある。)
- ・リーグ戦準備委員会の責任抽選とする。

※会場数が多く確保できれば4チームリーグ、少なれば3チームリーグを午前午後で抱き合わせを考えています。20日(木)厳守でエントリーシートを提出してください。

- ・前期3日間開催(2日間は同じ相手、入れ替え後1日開催)
- ・結果によって自動入れ替えし、後期リーグ戦へ臨む。
- ・1日目、2日目、3日目の間は1週間以上あけ、試合で出た課題の改善へ向けた取り組みを行う。

・5月23日(日)に、組み合わせ枠をHPにて発表する。

・5月30日(日)に、組み合わせをHPにて発表する。

- ・ベスト16未満チームは交歓会をリーグ戦1日目にあてる。6月5日、6日も開催予定
- ・7月24日、25日をリーグ戦3日目とする。それまでに1、2日目を当該チームで日程調整し行う。

11 競技規則

- ・春季大会同様、新ルールに準ずる。但し、以下の事項を追加する。
 - (1) 試合時間は5—1—5—3—5—1—5とし、延長戦は行わない。
 - (2) 順位の決定方法は以下の通りとする。
 - ①勝ち点制とし、勝ちチームは3点、引き分けチーム1点、負けチーム0点とする。
 - ②勝ち点の大きいチームから順に順位を決定する。
 - ③勝ち点と同じの場合、ゴールアベレージ(総得点÷総失点)の大きいチームが上位。
 - ④③でも決まらない場合は、得失点差(総得点—総失点)の大きいチームが上位。
 - ⑤④でも決まらなければ、コーチが抽選にて順位を決める。

11 申し込み

- ・HPからダウンロード(エントリーシート)し、必要事項を記入の上、5月20日(水)までに佐瀬報道副委員長あてへメールにて送付する。

アドレス: funa.mini.s@gmail.com

12 感染症対策

- ・春季大会と同様の感染症対策を行う。

【リーグ戦事務局】

船橋市立習志野台第二小学校内 TEL 047-465-2199

宮下 研

◎リーグ戦チーム構成案 (~~春大会参加チーム~~ 女子35 男子:33の場合)

詳細は別紙参照

◎リーグ編成について

☆男子A案

3チームリーグ×11=33チーム

☆男子B案

4チームリーグ×3=12チーム

3チームリーグ×7=21チーム

☆女子A案

3チームリーグ×9=27チーム

4チームリーグ×2= 8チーム

☆女子B案

4チームリーグ×8=32チーム

3チームリーグ×1= 3チーム

◎リーグ戦試合日程案 (5分×4Q ハーフ3分)

3チームリーグ 単独案

1試合目 9:00 (13:00)

2試合目 10:00 (14:00)

3試合目 11:00 (15:00)

会場が使える時間に限りがある場合は±30分程度ずらすことも可能

3チームリーグ 午前午後抱き合わせ案

1試合目 8:30

2試合目 9:30

3試合目 10:30

4試合目 12:30

5試合目 13:30

6試合目 14:30

1試合目が9:00開始だと
6試合目が15:00開始となる

4チームリーグ

1試合目 9:00

2試合目 10:00

3試合目 11:00

4試合目 12:00

5試合目 13:00

6試合目 14:00

メリットとデメリット

3チームリーグ

- 一日の開催時間が短い
- 密を避けやすくなる (集まる人数が少ない)
- リーグ3日目の組み合わせで、会場とれないチームのみになっても、なんとか抱き合わせられる。

▲確保会場が増える

(確保できない場合は抱き合わせが生じる)

▲単独3チームリーグの場合帯同審判が2人必要

▲審判が少ないチームがいたら、午前試合チームから午後審判の派遣者がでる

4チームリーグ

- 試合数を多く確保できる
- 確保会場が少なくてもすむ
- 審判が1チーム1人でも可能

▲リーグ3日目の組み合わせで、会場とれないチームのみになった場合、組み合わせを変更しなければならない。

▲密が生まれやすくなる

▲1日の拘束時間が長い

(大会でも1日6試合は行っていない)

▲昼食がある